

## 一般質問

12月定例会

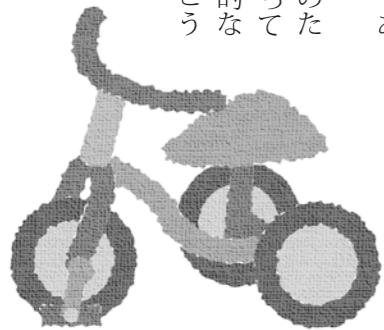


伊藤 好晴 議員

全国で保育士確保が困難になっている。保育士は潜在的にかなりの数の有資格者があるが、実際に仕事に就く人が少ないことから、現在の状況が生まれている。

厚労省は緊急対策を打ち出しが、効果は今ひとつである。根本的に身分保障や待遇改善が必要な問題と考える。保育士を対象にしたアンケートをみても、「効果がない」「保育の仕事に戻りたくない」などの回答があった。障害についているのは、「給料が安い」「労働条件が劣悪」などである。

本町では、保育士確保のために、給与が「重構造になつてゐることなど、政策の抜本的な見直しが必要と思うがどうか。



## Q 待遇改善で保育士確保を

全国で保育士確保が困難になっている。保育士は潜在的にかなりの数の有資格者があるが、実際に仕事に就く人が少ないことから、現在の状況が生まれている。

「人材確保支援センター」を設け、人材の確保に努めている。基本は、本町出身の保育士を育てることだ。飯南町独自でできる限りの努力をする。

保育士の賃金格差があることは、前提でやつてきている。課題があるなら(財政のこともあるので)、保育所の統合も含めて議論が必要だ。

## A 町独自で努力

町長 山崎英樹

保護者の経済的な理由や貧困の連鎖によって、子どもの教育に支障が出ることは、あつて

## A 今後の課題として

教育長 矢飼 齊



楽しみな給食「いただきま～す」

政府で「子育て支援」「就学支援」等の検討が進められている。提案については、国の施策の実施状況も見極めつつ、今後の検討課題とする。

本町においても、貧困の連鎖から子どもを守るという、町としての責任も問われている。問題克服の一助として、給食費の無償化を再度提案する。

無償化は、全国で数多くの自治体で取り組まれており、少子化対策としても注目を集めていると聞き及ぶ。定住对策の一環としても有効ではないか。無償化導入に対する考え方を教育長・町長に尋ねる。

## A 国の動向見ながら対応

町長 山崎英樹

## 内藤 真一 議員

大学は実証試験を受け入れる候補地を求めており、委員会では本町で受け入れが可能か検討した。

施設整備に多大な費用をかけずに活用できないか考察し、旧小田小学校のプールや遊休農地の利用、未利用ハウス・空き家に水槽を置くなどで可能との結論を得た。

また、岡山理科大学と飯南高校との連携にも期待出来る。思ふが、実証試験誘致の考えはないか。あわせて、旧小田小学校のプール活用をどう考えるか。

高貫教育の第2ステージとして取り組みを進めたい。

旧小田小学校プールの活用は、地域の活性化につながる利用計画と、地元との調整が整えば活用していただきたい。



防火用水の役目もある旧小田小学校プール

## 一般質問

12月定例会

## Q 好適環境水で特産品を

教育経済常任委員会で、岡山理科大学の好適環境水の研究施設を視察した。

淡水魚と海水魚を一つの水槽で飼育することができ、実際にウナギ、エビなどを陸上の施設で養殖試験中だった。

実証試験の誘致については、岡山理科大学を視察し考えたい。

事業には、支援は行うが町のみなさんで取り組みを考えたい。

大学等との連携は、保小中高貫教育の第2ステージとして取り組みを進めたい。

旧小田小学校プールの活用は、地域の活性化につながる利

用計画と、地元との調整が整えば活用していただきたい。

わが町でも「日本一大しめ縄の町飯南町」として、コメ袋へのしめ縄シールの貼り付け、またしめ縄が印刷されたコメ袋の使用など、「飯南しめ縄米」として付加価値をつけて販売してはどうか。

使用など、「飯南しめ縄米」として付加価値をつけて販売してはどうか。

「神・人・自然が育んだ飯南町の日本」をキーワードに「ふるさと名物応援宣言」をしたところだ。

秩父宮ラグビー競技場(東京)で「飯南町PRイベント」を開催し、最優秀選手に飯南町の日本」をキーワードに「ふるさと名物応援宣言」をしたところだ。

こうした取り組みの成果を見ながら、関係者と研究していく

## A 大学を視察し検討する

町長 山崎英樹

## Q 飯南米としめ縄の「コラボで

本町の基幹産業はコメ作りであるが、いかに上手に販売するかが力技である。全国ではいろいろな名前を付けたコメが、イメージを伴った方法で販売されている。

いろいろな名前を付けたコメが、イメージを伴った方法で販売されている。

## A コラボによる効果に期待

町長 山崎英樹

しめ縄と飯南米をコラボレーション(連携させた)売込みをされている。

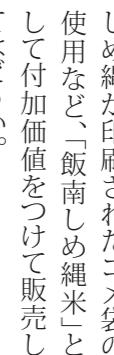
この話は、最近よく聞く。

町としても、「大しめ縄」「飯

南米」などを応援するため

「神・人・自然が育んだ飯南町の日本」をキーワードに「ふ

るさと名物応援宣言」をしたところだ。



依頼された大しめ縄を心を込めて制作します